

# としまPゼミ通信

今年度の年間講師も

立教大学教授

かく やんちゅん

郭 洋春 先生 です！

今年度のテーマは

だれにでもできる SDGs  
わたしにもできる SDGs

としまPゼミ通信は、毎回の活動をまとめ、学びのふりかえりに役立てていただくことを目的に発行しているものです。さっそく第1回の活動を紹介します！

第1回

## オリエンテーション SDGsってなに？

これまで「家庭教育推進員」、愛称「かすい」で事業を行っていましたが、昨年度の家庭教育推進員の皆さんから、わかりにくいのご指摘を受け、親しみやすくわかりやすい名前を募集してみました。たくさんのアイデアをいただく中で、「としまPゼミ」という新たな愛称で実施することとなりました！

活動のイメージがわくように、前年度「かすい」に参加してくださった朝日小の角一さん、駒込小の金森さんに昨年の様子をお伝えいただきました。角一さんからは、「SDGsだったので、今もできることを気が付いたときにやっていることがある、意識の変化があったと感じている。知らなかったことを知ることができたのは大きい。」、金森さんからは、「豊島区のプラ分別収集を待ちかねていたし、庭のコンポストは今も継続している。自分にとってよい変化を与えてくれた活動がPゼミ。参加してよかった。」というお話がありました。郭先生からも「わずか6回の授業で深く学習していただき、昨年やってよかったなど思っている。皆さんの気づきになるような講座をしていきたい。」と力強いお言葉がありました！

まずはアイスブレイクもかねて、班名を決めます。どの班も地域性を生かしたステキな名前ですね！

★全6回の活動どうぞよろしくお願いします★

1班【仰高小・西巣鴨小・清和小】 とげぬき

2班【駒込小・朝日小】 あいだはすかも

3班【巣鴨小・朋有小・高南小】 さくらトラム

4班【豊成小・池袋第一小・南池袋小】 カレーとナン

5班【目白小・要小・富士見台小】 Street L

6班【長崎小・椎名町小・さくら小】 W

### 「SDGs」聞いたことはあるけど…？



「SDGsってなに？」という基本のキからスタートです。郭先生は、「SDGsでよく言われるのは、誰一人取り残さないということ。みんなが取り残されず持続可能な豊かさを享受できる社会にしよう。100%を目指すのがSDGsの考え方。そのため5つのPが必要です！」とお話してくださいました。

5つのPはPeople(人間)、Planet(地球)、Prosperity(豊かさ)、Peace(平和)、Partnership(パートナーシップ)。郭先生からは、「これらはPゼミそのもの。」との嬉しい言葉も。SDGsの理念を実践するPゼミの学びに期待しています！

### クイズ！ 日本のSDGsはどのくらい達成できているの？

国連が17のゴールを日本がどれだけ達成しているのか、4点満点で評価しているものがあります。まずは皆さんの実感として、それぞれのゴールをどれくらい達成できているのかグループで考えてみま

す。その後、全員で答え合わせ！意外と高かったゴールと、思ったより低かったゴールもありましたね。

一番多く当たったのは7点を獲得した「あいだはすがも」と「さくらトラム」でした。賞品は、郭先生の数多の持ちギャグから3つプレゼントとのこと。お楽しみに★

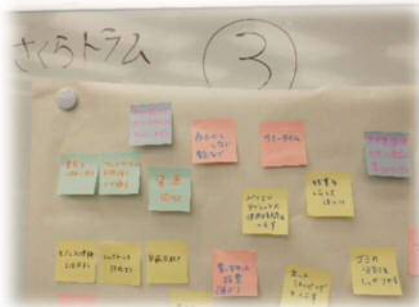
日本はまだまだ SDGsについては、やらないといけないことがたくさんあります。P ゼミでは一人ひとりが SDGs を実践していき、この得点をあげていってほしいです！

### P ゼミで学んでほしいことは？

豊島区はSDGs未来都市と自治体SDGsモデル事業にダブル選定されています。配付資料の図の中には、P ゼミの皆さんも「区民」として入っています！特に、この中で FF(女性・ファミリーにやさしい)パートナーシップ協定は皆さんにも関連が深いですね。この図のように、いろいろな機関が連携して事業が回っていけば、オールとしまでの SDGs未来都市やモデル事業に繋がっていき、よりよい住み続けたい街になっていくことでしょう。

国連では「持続可能な社会のためにナマケモノにもできるアクション・ガイド(改訂版)」の中で、やりたくない人でもできる、目標は大きいができることは身近にあるという具体的な例を紹介しています。

### グループワーク！ 皆さんが生活している中で、「これって SDGs？」と思うものを出してみよう！



短時間のグループワークでしたが、子供靴の引取りなど SDGs に関連する身近なサービスもあり、皆さんの身の回りには、たくさんの SDGs に関連することがあることがわかりました！



郭先生からは、「としま P ゼミの皆さんが働きかけ、家庭・学校・地域に SDGs を意識してもらおう。発信することで、仲間を増やしていく。点と点が線になり、面となって、多くの人を巻き込んでいける。このように P ゼミの力が発揮できれば、区民の意識が変わり、行動も生まれる。その行動によって区の目標が達成され、また新たな課題が設定されて、P ゼミの皆さんが取り組む、そうした好循環が生まれる。としま P ゼミ発の豊島区活性化モデルができるのです！SDGsは、行政がやることで個人は関係ないと思われがちですが、皆さん一人ひとりが豊島区を変える力、動かす力が備わっていることを P ゼミで証明したい！皆さんの力は大きいのです！」との力強いまとめがありました。

### ○○○みなさんからの感想を一部ご紹介します○○○

\*原文ママ

#### 今回学習した内容で、印象に残ったこと

- SDGs は国や会社が掲げた目標を私たちもするイメージだったが、すごく身近なことが SDGs につながることを知った。
- 豊島区が23区で最初の「SDGs 未来都市」に選定されたということを知り、驚いた。
- 日本の SDGs の達成状況について。
- としま P ゼミの活動が、子供達や保護者の皆様や、学校、地域を巻き込んで SDGs の取組に繋がっていけるようにしたいという目標に共感した。

#### これから実行しようと決めたこと

- 10月から始まったプラゴミの分別を徹底する。
- かさばるのでマイボトルやマイタンブラーの持参をためらっていたが、これからは積極的に利用する。
- 今回の宿題もそうだが、私だけでなく学校とも協力して保護者の方も考えられるといいと思った。まずは家族みんなで、街中 SDGs に取り組んでみようと思う。
- 環境に配慮した製品やサービスを利用する。
- 欲張りすぎない。できることをできるだけ続けていくことがサステナブルの第一歩と感じた。

### ご活用ください★P ゼミセットのご紹介



P ゼミセットには、グループ活動に必要な道具が入っています。  
①名札 ②サインペン(ふせんにはこれで書いてもらえると見やすいです)③ふせん ④はさみ ⑤のり ⑥白紙(メモ用紙などにどうぞ！)  
足りなくなったものがあったら事務局へお知らせください！

### 12月9日(土)10日(日)の学習発表会はどんな感じ？

ファーマーズマーケットで、班ごとに展示 OR ワークショップを行う予定！

どちらを選ぶか、どうまとめるか考えていきます。

今年度の担当は大和田・宮本・岡田 の3人です。  
よろしくお願いします！